

平成25年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位:千円)

区 分	25年度当初要求額	24年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	42,876,134	44,592,760	1,716,626	3.8%
うち公共事業	25,869,921	27,630,730	1,760,809	6.4%

要求のポイント

1 知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興

【基本方針】

担い手の減少や高齢化が進む中、グローバル化の進展や国内経済の低迷等に対応する構造改革をさらに進める必要があります。

そのため、「The・おおいた」ブランド確立に向けたマーケット起点の商品づくりにより競争力強化を図るとともに、新規就業者の確保や集落営農法人の経営強化などにより力強い経営体の確保・育成を推進します。

また、農業水利施設の老朽化対策、森林施業の集約化や路網整備、水産資源管理の取組強化による効率的で持続性のある生産基盤・環境づくりを推進するとともに、梅雨前線豪雨被害からの早期復旧・復興を図ります。

さらには、農林水産物の高付加価値化に向けた生産者と流通・加工業者とのさらなる連携による新事業創出の取組を推進します。

(1) 「The・おおいた」ブランド確立に向けた商品づくり

園芸戦略品目等のさらなる生産拡大・販売体制の強化を図るため、リース事業等による生産拡大やICT化等による生産性向上、集出荷体制の整備を進めるとともに、品質向上や調製作業の分業化など課題解決を支援します。また、県域流通を担う若手組織の育成により生産・販売体制の強化を図ります。

「つや姫」のブランド確立のため、食味値を活用した高品質・安定生産や生産者の組織化による安定供給体制を整備し、産地力強化を図ります。

消費者ニーズの多い安全・安心な農産物の供給や環境と調和の取れた農業生産活動を推進するため、環境保全型農業の取組を支援します。

豊後牛の生産基盤強化とブランド化を図るため、オレイン酸を高める生産技術の導入や販売体制の確立による「美味しさ」にこだわった豊後牛の高付加価値化を進めます。

県産材の販路拡大に向けた地域材活用住宅の支援や国内外への販売強化を図ります。

散水施設等の生産基盤整備による乾しいたけの品質向上と生産拡大を図ります。

「The・おおいた」チャレンジ魚種を中心とした販売促進や民間企業と連携したハモ等の加工品開発による新規需要の開拓等を推進し、県産水産物の販路開拓と消費拡大を図ります。

(2) 次代を担う力強い経営体づくり

新規就農者の確保・定着に向けた技術研修ほ場の確保や研修指導體制の強化などによる就農支援システムの確立を進めるとともに、農地集積の促進による集落営農法人の経営強化や法人間連携による体質強化を推進します。

素材生産性の低コスト化に向けた高い生産性を有する認定林業事業体を育成します。

県内外からの農業参入を促進するため、生産開始までの様々な段階での支援を行うとともに、地域農家との連携を前提とした、加工・集出荷施設等の整備を支援します。

(3) 効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり

地域における担い手の育成に向けた「人・農地プラン」の策定を支援するとともに、農業者戸別所得補償制度への加入推進や積極的な活用を通じて水田農業の構造改革を促進します。

畦畔緑化植物の吹き付けによる畦畔管理の省力化を推進し、水田農業の経営規模拡大を図ります。

農業水利施設等の計画的な補修を推進するとともに、地域ぐるみの共同活動やNPO等との協働による農地や農業用施設等の維持、保全の取組を強化します。

林業の素材生産性向上を図るため、施業の集約化と林業専用道等の路網整備を推進します。

水産資源の維持・増大を図るため、資源管理強化の魚種、実施地域の拡充を図るとともに、養殖業の経営基盤強化を図るため、カワハギやヒラマサとの複合養殖を推進します。

鳥獣被害削減に向けた防護柵の設置支援や捕獲に係る若い銃猟者の確保・育成を図ります。

- (4) 地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出
6次産業化プランナーの活動強化や農林漁業者の新事業創出を支援します。
- (5) 災害に強い県土づくり
河畔や溪畔、急峻地などの広葉樹林化による災害に強い森林づくりを推進します。
- (6) 分権確立に向けた行政体制の整備
地域特産作物の生産振興など、地域課題の解決に向けた取組を支援します。

事業体系（県政推進指針）

【安心・活力・発展の大分県づくりの推進】

2 活力 - いきいきと暮らし働くことのできる活力ある大分県 -

(1) 知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興

「The・おおいた」ブランド確立に向けた商品づくり

—	次世代を担う園芸産地整備事業	627,672
—	新 市場ニーズに応える次世代担い手組織育成事業	4,783
—	新 ハウス内環境制御技術普及促進事業	8,630
—	新 園芸戦略品目ブランド確立推進事業	18,400
—	活力ある水田農業振興対策事業	32,329
—	環境保全型農業推進事業	9,970
—	新 豊後牛流通拡大推進事業	52,398
—	新 肉用牛肥育強化対策事業	13,223
—	県産材販路開拓総合対策事業	20,427
—	椎茸生産基盤整備総合対策事業	95,795
—	新 県産魚販売総合力向上事業	17,724

次代を担う力強い経営体づくり

—	新 地域育成型就農システム支援事業	55,790
—	新 集落営農経営強化対策事業	38,492
—	企業等農業参入推進事業	30,121
—	力強い林業事業体育成事業	348,564
—	漁業担い手確保育成活用事業	2,970

効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり

—	新 農業者戸別所得補償制度推進事業	175,583
—	中山間地域等直接支払事業	1,857,717
—	農地・水・環境保全向上対策事業	206,646
—	新 林業専用道整備促進事業	821,121
—	資源管理強化拡大対策事業	27,422
—	新 魚類養殖業経営改善推進事業	28,948
—	取締船運航費	410,796
—	(公)農業農村基盤整備事業	8,407,429
—	鳥獣被害総合対策事業	434,617
—	森林シカ被害防止対策事業	87,822

地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出

—	新 加工用原料産地拡大整備推進事業	30,200
—	県産品加工販売促進事業	48,573

1 安心 - 互いに助け合い、支え合う安心・安全の大分県 -

(9) 危機管理の強化(防災力・防災機能の強化)

—	(公)団体営耕地災害復旧事業	5,894,851
—	荒廃人工林緊急整備事業	502,343

3 発展 - 人を育て、社会資本を整え、発展する大分県 -

(5) 分権時代への対応

分権確立に向けた行政体制の整備

—	新 豊後大野さといも産地活性化事業	2,967
—	新 わさび生産拡大推進事業	1,501
—	新 乾しいたけ効率化モデル事業	3,140
—	新 鳥獣被害対策集落指導體制整備事業	994

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成25年度 農林水産部当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e - mail: a15000@pref.oita.lg.jp (農林水産部農林水産企画課)

平成25年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成25年度 当初要求額 平成24年度 当初予算額	事業概要	所管課
1 次世代を担う園芸産地整備事業	627,672 (611,776)	産地規模の拡大により、流通市場での価格形成をリードできるよう、園芸戦略品目のさらなる産出額増加に向けて、栽培施設等の整備に要する経費に対し助成する。	園芸振興室
② 市場ニーズに応える次世代担い手組織育成事業	4,783 (0)	園芸戦略品目の若手生産者を対象に、流通や情報技術の専門家による品目別の課題解決のための実践的な研修を実施することにより、県域流通の担い手を育成する。	おおいたブランド推進課
③ ハウス内環境制御技術普及促進事業	8,630 (0)	ハウス内環境（温度・湿度・日射量・CO ₂ 等）をモニタリング装置の導入により「見える化」し、大分県の栽培に応じた環境制御技術を普及させることで、単収の向上による収益性の改善を図る。	園芸振興室
④ 園芸戦略品目ブランド確立推進事業	18,400 (0)	園芸戦略品目やそれに準ずる品目のブランドを確立するため、農協や生産部会等が行う品質向上、調整作業の分業化、販売促進等の課題解決に対し支援する。	園芸振興室
5 活力ある水田農業振興対策事業	32,329 (25,211)	水田の有効利用と農家所得の向上を図るため、米・麦・大豆の生産者が行うコスト削減に向けた取組を支援する。 【新】ブランド米「つや姫」の生産者組織の育成や市場のニーズに対応したブランド対策を推進する。	集落・水田対策室
6 環境保全型農業推進事業	9,970 (8,700)	安全・安心で環境と調和の取れた農業を推進するため、「環境保全型農業直接支援対策」の取組推進やIPM（総合的病害虫・雑草管理）技術の導入による有機農業等の環境保全型農業の取組拡大を図る。また、安全・安心な農産物に対する消費者への普及啓発・理解促進を図る。	おおいたブランド推進課
⑤ 豊後牛流通拡大推進事業	52,398 (0)	県下統一の豊後牛ブランドによる銘柄確立と認知度向上のため、各消費地（県内・県外・海外）における需要の喚起及び消費の拡大を図る。	畜産振興課
⑥ 肉用牛肥育強化対策事業	13,223 (0)	生産基盤強化と豊後牛ブランドの確立に資するため、オレイン酸含有率を向上させる新技術導入等を支援し、技術的・経営的に優れた肥育農家の育成を図るとともに、優良肥育素牛の地域内保留による一貫生産体制を促進し、経営の安定化と豊後牛生産基盤の拡大を図る。	畜産振興課
9 県産材販路開拓総合対策事業	20,427 (17,179)	県産材の需要拡大を図るため、県外への販路拡大やスギ丸太等輸出に対する支援等を行う。 【新】企業等が行う合板用原木の県外への船舶輸送や製材所等が行う住宅資材フェア出展等を支援するとともに、製材品の海外販売に向けた対策として海外の木材バイヤーを招へいする。	林産振興室
10 椎茸生産基盤整備総合対策事業	95,795 (57,987)	椎茸の生産性向上と増産を図るため、散水施設などの生産基盤の整備に取り組む生産者等を支援する。 【新】菌床生椎茸用チップ等の供給体制を促進するため、チップ製造施設の整備に対し助成する。	林産振興室

平成25年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

No.	事業名	平成25年度 当初要求額 平成24年度 当初予算額	事業概要	所管課
11	特 県産魚販売総合力向上事業	17,724 (0)	県産水産物の付加価値向上による販売拡大を図るため、チャレンジ魚種を中心に、ブランド化や加工品の開発など戦略的な取組を行う生産者団体を支援する。	漁業管理課
12	特 地域育成型就農システム支援事業	55,790 (0)	生産者等をはじめとする地域が主体となり次世代の農業者を確保・育成するシステムを整備するとともに、就農に必要な農地や園芸施設などのあっせん等に取り組む団体を支援する。	農山漁村・担い手支援課
13	新 集落営農経営強化対策事業	38,492 (0)	集落営農法人の経営体質の強化を図るため、組織の経営計画を策定するとともに、規模拡大や法人間連携による生産の効率化を図り法人の体質強化を支援する。 また、中山間地域での農地管理の省力化に取り組むため、畦畔緑化植物の吹き付けによる管理技術の普及拡大を支援する。	集落・水田対策室
14	企業等農業参入推進事業	30,121 (30,142)	県内外の異業種企業の農業参入を促進するため、品目の選定から営農開始に至るまで、様々な段階での総合的な支援を行う。 ・遊休施設の改修 ・汎用性のある機械・施設の整備 ・農地・施設等の基盤整備	農山漁村・担い手支援課
15	力強い林業事業体育成事業	348,564 (289,378)	【特】県産材の安定供給体制を整備するため、生産性向上に意欲的な認定林業事業体が行う高性能林業機械の導入や改良、機械オペレーターの育成などの取組を支援する。	林務管理課
16	新 農業者戸別所得補償制度推進事業	175,583 (0)	農業者の所得向上と経営安定を支援し、食料自給率の向上をめざした水田農業の構造改革の実現を図るため、県及び地域段階に設置する農業再生協議会に対する活動支援・指導を実施し、農業者戸別所得補償制度の加入・活用を促進する。	集落・水田対策室
17	中山間地域等直接支払事業	1,857,717 (1,786,680)	耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する観点から、中山間地域の集落等が行う農業生産活動等に対して直接支払を実施する。	農山漁村・担い手支援課
18	新 林業専用道整備促進事業	821,121 (0)	低コスト路網整備の推進を図るため、市町村や森林組合等が実施する林業専用道の整備等を支援する。	林務管理課
19	資源管理強化拡大対策事業	27,422 (26,926)	水産資源の持続的利用を図るため、資源管理の取組を県内全域で推進し、強制力のある規制措置を講じるとともに種苗放流を拡充する。 ・対象魚種 クルマエビ、イサキ、アワビ、アカウニ	水産振興課
20	特 魚類養殖業経営改善推進事業	28,948 (0)	価格低迷が長期化し、経営が悪化しているブリ類養殖業者等の経営基盤の強化を図るため、漁業近代化資金の利子補給を上乗せするとともに、複合養殖や魚種転換に必要な経費の一部を助成する。	水産振興課

平成25年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

事業名	平成25年度 当初要求額 平成24年度 当初予算額	事業概要	所管課
21 (公) 農業農村基盤整備事業	8,407,429 (11,244,795)	農業農村の振興に向けて、農道や用排水路等の生産基盤を整備するとともに、鳥獣害対策用防護柵の設置など生活環境の整備を実施する。	農村基盤整備課
22 鳥獣被害総合対策事業	434,617 (444,432)	イノシシ、シカ、サル等野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、金網柵やネット柵の設置等、集落全体で行う予防対策等を支援する。 【新】県産ジビエをおおいたブランドとして、県内外に安定的に流通させるため、品質向上に向けた研修会の開催や生産体制の強化を図る。	森との共生推進室
23 森林シカ被害防止対策事業	87,822 (74,371)	シカ被害対策は森林の保護・育成につながることから、被害額及び生息頭数の減少と防護体制の充実を図るため、防護資材の設置や捕獲報償金の拡充による捕獲対策等を支援する。 【新】ハンターが高齢化していることから、新規ハンターの免許取得支援や実践研修を行い、ハンター確保に努める。	森との共生推進室
24 (特) 加工用原料産地拡大整備推進事業	30,200 (0)	地域特産品を主原料とした食品産業の成長が期待される中、生産者の所得向上に向け、県内食品産業のニーズに応じた原料の安定的な供給や生産拡大を図るため、農林漁業者等が行う農地の集積や収穫機械等の整備などに対して助成する。	おおいたブランド推進課
25 (公) 団体営耕地災害復旧事業	5,894,851 (4,238,052)	豪雨、地震等により被災した農地（田・畑）、農業用施設（水路・ため池）の復旧を行う市町村や改良区に対して助成する。 ・ 過年災 1,747,851 ・ 現年災 4,147,000	農村基盤整備課
26 荒廃人工林緊急整備事業	502,343 (503,038)	間伐放置林など災害の発生が懸念される森林について、間伐や再造林により広葉樹林化を進め、公益的機能が発揮できる健全で災害に強い森林づくりに誘導する。 【新】流木の発生が懸念される管理放棄された人工林について、広葉樹林化を図る。	森林整備室
27 (地) 豊後大野さといも産地活性化事業	2,967 (0)	葉タバコの廃作に伴い品目転換として豊後大野市において作付け面積の増えているさといもの生産体制の整備とブランド力向上のため、優良種苗の確保や集出荷施設の能力向上等市場ニーズに応じた出荷販売体制の構築に対し支援する。	園芸振興室
28 (地) わさび生産拡大推進事業	1,501 (0)	日田市津江地域は西日本有数のわさび産地であるが、過疎化や生産者の高齢化等により生産量が減少し、需要に応えきれていないことから、わさび生産を西部地域全体に広げ、生産拡大するための支援を行う。	園芸振興室
29 (地) 乾しいたけ効率化モデル事業	3,140 (0)	生産者の高齢化が進む中、生産規模の拡大を図るには労働作業の軽減が不可欠なことから、中部振興局管内の椎茸生産者に対し、バックホウ等の建設機械のリース経費等を助成する。	林産振興室
30 (地) 鳥獣被害対策集落指導体制整備事業	944 (0)	北部振興局管内において、住民自ら鳥獣害対策に取り組む集落づくりを促進するため、鳥獣害対策の専門的な知識を有する組織を育成し、集落に派遣する。	森との共生推進室

（新）は「新規事業」、（特）は「おおいたブランド加速事業」、（地）は「地域課題対応事業」

平成25年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：農林水産部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	24年度 当初予算額
1 集落・水田対策室	水田農業構造改革支援事業	・平成16～24年度の9か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、国の戸別所得補償制度の円滑な推進を主な目的とする「農業者戸別所得補償制度推進事業」に組み替えて要求	179,058
2 集落・水田対策室	集落営農経営発展支援事業	・平成22～24年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、集落営農組織の経営体質の強化を目標とする「集落営農経営強化対策事業」に組み替えて要求	46,440
3 集落・水田対策室	飼料用米需給円滑化推進事業	・平成23～24年度の2か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、生産改善指導及び種子生産対策を「農業者戸別所得補償制度推進事業」に組み込んで要求	1,750
4 園芸振興室	園芸戦略品目産地確立推進事業	・平成22～24年度の3か年事業として実施 ・対象を早急に課題を解決する必要のある品目に変えた「園芸戦略品目ブランド確立推進事業」に組み替えて要求	3,627
5 園芸振興室	葉たばこ作付転換円滑化対策事業	・平成24年度の単年度事業として実施 ・所期の事業目的を達したため廃止	53,439
6 畜産振興課	全国和牛能力共進会対策事業	・事業期間終了のため廃止（共進会は24年度実施）	12,364
7 畜産振興課	肉用牛肥育総合対策事業	・優秀肥育素牛導入を支援する基金造成は、枝肉共助会の成績が向上し、豊後牛のブランド強化に一定の成果が得られたため廃止 ・一貫経営促進対策については、これまでの実績を踏まえ、肥育牛の拡大に直接効果のある取組へ再構築	9,759
8 畜産振興課	濃密生産団地対策事業	・昭和63年度～平成4年度に農用地整備公団が実施した広域農業開発事業費（飯田中央区域）の償還が終了したため廃止	158,753
9 林務管理課	県単補助林道事業	・事業効果を検証し、低コスト路網整備の推進を図る「林業専用道整備促進事業」に組み替えて要求	612,768
10 林産振興室	木造建築物等建設促進総合対策事業	・平成24～27年度の4か年事業として実施 ・国の補助事業の創設により、公共建築物等地域材利用促進支援部分を「林業・木材産業構造改革事業」に組み込んで要求	39,998
11 漁業管理課	おおいたの魚販売総合対策事業	・平成22～24年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、販路拡大等を推進する「県産魚販売総合力向上事業」に組み替えて要求	5,245
12 漁業管理課	おおいたの魚商品力強化・利用拡大推進事業	・平成22～24年度の3か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、販路拡大等を推進する「県産魚販売総合力向上事業」に組み替えて要求	8,254
13 漁業管理課	赤潮・貝毒に負けない養殖業支援事業	・平成20～24年度の5か年事業として実施 ・所期の目的をほぼ達成したため廃止	1,949
14 水産振興課	養殖業経営改善対策事業	・平成20～24年度の5か年事業として実施 ・事業効果を検証し、養殖漁家の経営安定のための緊急資金対策や複合養殖などを総合的に推進する「魚類養殖業経営改善推進事業」に組み替えて要求	3,883
15 水産振興課	複合養殖推進事業	・平成21～24年度の5か年事業として実施 ・事業効果を検証し、養殖漁家の経営安定のための緊急資金対策や複合養殖などを総合的に推進する「魚類養殖業経営改善推進事業」に組み替えて要求	4,575
16 水産振興課	クロアワビ種苗生産施設整備事業	・平成23～24年度の2か年事業として実施 ・所期の目的を達成したため廃止	19,228